

IRIS ± Bev療法（3週毎）

医薬品名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ベバシズマブ注	7.5mg/kg	30分 ^{*1}	↓																				
デキサメタゾン注	6.6mg	30分	↓																				
パロノセトロン注	0.75mg																						
イリノテカン注	150mg/m ²	90分	↓																				
S-1	80mg/m ² /day	1日2回 朝夕食後	↓ 夕 ^{*2}	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓ 朝		

* 1：初回90分、2回目60分、3回目以降30分へ短縮可能

* 2 : day2の朝～day15夕までの内服でも可能

■副作用への対応

- 高血圧 ----- 血圧が上昇する可能性があるため家庭血圧を記録する。（ベバシズマブ）
- タンパク尿 ----- 定期的に尿検査を行う。（ベバシズマブ）
- 鼻血 ----- 強く鼻をかんだり触ったりしない。鼻血はほとんどの場合は軽度で、安静にしていれば止まる。（ベバシズマブ）
- 手足症候群 ----- 予防のために保湿剤を1日2回以上塗布。市販のハンドクリームや保湿剤で可。（S-1）
- 下痢 ----- 点滴後24時間以内に発現する下痢と、24時間以降に遅発性に発現する下痢がある。排便記録をつけ6回/日以上の水様便の場合は病院へ連絡する。
- 恶心嘔吐、食欲不振 ----- 食事が摂りづらい時は、食べられるもの、好きなものを少しづつでも食べる。水分を摂るようにする。
- 便秘 ----- 点滴後1週間は便が出にくくなることがあるので、排便記録をつける。便秘薬が処方されている場合は使用する。
- 口内炎 ----- 予防のために食後の歯磨き、頻回（8回/日以上）のうがいをする。
- 好中球減少 ----- 感染症予防のために、外出後だけでなく自宅で過ごす時も手洗い・うがいを頻回（8回/日以上）に行う。
- 流涙 ----- 防腐剤を含まない人工涙液を5～6回/日点眼する。
- 脱毛 ----- 点滴後、早ければ2週間程度で髪の毛が抜け始める。帽子やウィッグを利用する。